



# あかるく かしこく たくましく

教育目標：夢や目標に向かい  
あかるく かしこく たくましく行動していく子供の育成

宇城市立当尾小学校  
令和8年3月2日号  
文責 田原里恵



## 授業参観、学級懇談会、お世話になりました。

学校の正門近くの梅の花もずいぶんほころび、春がすぐ近くまできている感じです。2月26日は、授業参観と学級懇談会にご参加いただきありがとうございました。今年度最後の授業参観でしたが、インフルエンザ等で欠席の子どもたちもいました。この日にあわせてミニ学習発表会等を計画し、練習してきた子どもたちもいましたので、子どもにも、保護者の方にも残念な思いを抱かせたかもしれません。すみません。

お子様、学級の子どもたちのこの1年間の成長を感じていただけましたか。学習においても、身体と心の成長においても1年間ですいぶん力をつけ、たくましくなっていると思います。まだまだ未知数の可能性を秘めた子どもたちです。家庭と学校と、そして地域とが一体となって子どもたちの力を培っていきたいと思います。

令和7年度の授業日も少なくなってきましたが、最後までよろしくお願いします。



## 倉田哲也さんを講師に招いて人権講話を聞きました！



2月27日(金)の4時間目にくまもと障害者労働センターの代表の倉田さんをお招きして、4～6年生が講話を聞きました。倉田さんは、お腹にいるときにへその緒が首に巻き付き、脳性麻痺で生まれたこと、就職するときなかなか就職できずに、自分で起業したこと、手は不自由だけど、足は使えるので、足で車を運転することを決め、教習所に通ったことなどを話してくださいました。「どうせ」という言葉を「せつかく・・・」という言葉に変えること、「障害」は「不自由」だが、「不幸」ではない、「障害」を「克服」するのではなく、「障害」者差別をなくしたいこと、「あなたの一言が仲間を失うことがある、あなたの一言が仲間を救うことがある」などの、倉田さんがこれまで生きてこられた中でたくさん考えられたことや思われたことなどの一部をお話してくださいました。講話の後は、子どもたちが自ら挙手して、感想とお礼を言いました。その後、5年生が、給食と一緒に倉田さんと食べ、交流を深めました。また、倉田さんが学校を出発される時も5年生が代表して見送り、実際に、足で車を運転される姿を見て、「すごい！」という声が聞こえました。笑顔で見送る5年生の子どもたちに、倉田さんも笑顔でした。その後、倉田さんから、「子どもたちが一生懸命聞いてくれたことが嬉しかった！」と連絡がありました。

## お買い物体験学習をしました！（くすのき学級）

2月17日(火)に、くすのき学級では、自立活動の学習として「買い物学習」を行いました。今回の学習では、はしもと商店さんにご協力いただき、移動販売車を持ってきていただきました。クラスごとに、あらかじめ計画した商品を手に取り、計算しながら買い物をしました。代金となるお金は、家でお手伝いをしながら貯めたお金だそうです。この買い物学習を通して、お金を貯めることの大変さ、決めたお金で何を買うかを考えることの難しさ、買った商品を袋に入れることなど、多くのことを学んだ子どもたちでした。この日は、嬉しそうな声、興奮してはしゃいでいる声などが玄関前で聞こえ、私まで笑顔になりました。

どのクラスも、最初と最後にきちんとあいさつができていました。ご協力いただいたはしもと商店さん、ありがとうございました。



## 本年度最後の児童集会がありました。



2月19日(火)に本年度最後の児童集会をリモートで行いました。インフルエンザの関係で集まるリスクを

考慮しました。集会では、それぞれの委員長が1年間の活動報告を行いました。本年度の児童会のテーマは、「輝く夢にみんなでトライ！～協力・笑顔・思いやり～みんなが主役の当尾小」でした。6・5年生は、始業前や給食時間、昼休みなどに活動する委員会もありました。また、全校児童が楽しめる企画を行った委員会もありました。子どもたちはよく頑張った1年間でした。次年度につないでほしいと思います。